

## 5.1.7 窓 掛 形

### (1) 据付可能窓寸法 (高さ×巾)

窓の種類	窓の種類	標準窓	テラス窓
	取付枠	標準据付枠 <sup>(1)</sup>	標準据付枠+テラス窓用補助枠 <sup>(1)</sup>
アルミサッシ窓		814～1450×400	1450～1970×400
木製窓		829～1465×400	1420～1985×400
スチールサッシ窓		829～1465×400	1420～1985×400

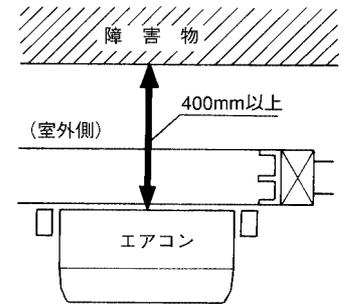
注1) 標準据付枠の部品番号：VF101

テラス窓用補助枠の部品番号：VFT101

(2) スチールサッシ窓の場合は形状により据付けられない場合がありますので詳細は各地区の三菱重工販売(株)にお問合せください。

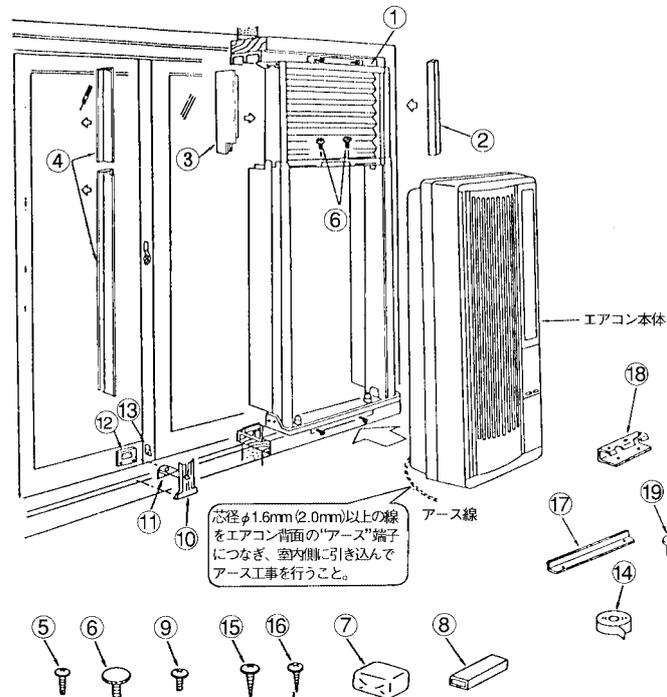
### (2) 据付スペース

- (a) 室外側に直射日光が当たらないところ  
(直射日光が当たると十分な性能が出ません。)
- (b) エアコンの重量(約27kg)に十分耐えられる窓であること。
- (c) 室内側, 室外側とも通風を妨げられないところ  
(室外側は右図の寸法を確保してください。)
- (d) 室外側の吹出風が隣家の窓に吹きつけたり, 運転音が伝わったりしないところ。
- (e) 電源は専用の分岐回路(2P・125V, 15A)から取ってください。



### (3) 標準窓への据付

#### (a) 据付見取図



#### (b) 部品リスト

記号	名称	および備考	個数
	据付枠		1
シール部品			
	シール(A)	φ670	2
	シール(B)	φ700	2
	シール(C)	φ760	4
標準枠以外で使用する部品			
	ドリルネジ	4×13	4
	木ねじ	3.5×16	6
	木ねじ	3.1×13	3
	補助金具		2
	ユニット取付金具		1
	タッピンねじ		2

#### 小物部品

記号	名称	および備考	個数
	ドリルネジ	4×13	2
	本体取付用ねじ		2
	パテ		1
	戸はずれ防止用スペーサ		1
	ドリルネジ	3.5×8	3
	取付板		1
	鍵本体		1
	固定板		1
	サポート		1
	両面テープ		1

(c) 据付に必要な工具

- ・ +ドライバー
- ・ ビニールテープ
- ・ ハサミ又はナイフ
- ・ 巻き尺 (2m)

注1) ビニールテープはシール材 ~ , の継ぎ目を止めるために使用します。

(2) スチールサッシに据付ける場合

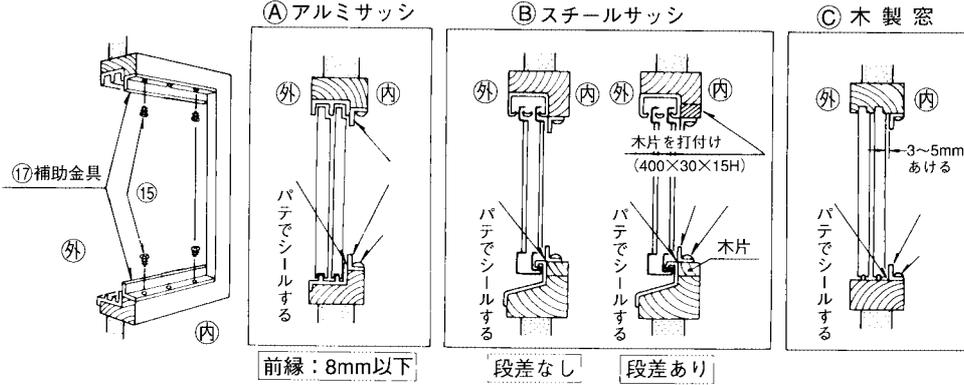
左記の工具の他、木片 (400×30×15)、金づち、電気ドリルが必要な場合があります。

(d) 据付手順

補助金具を必要とする場合

下図の要領で 「補助金具」を取付けてください。

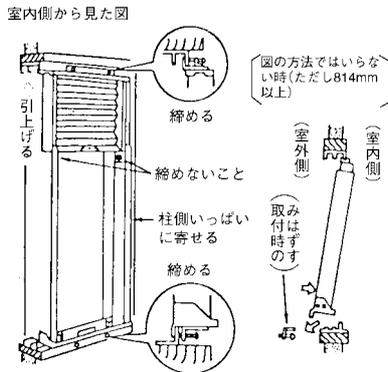
次に下図の標準取付の要領で 「据付枠」を取付けてください。



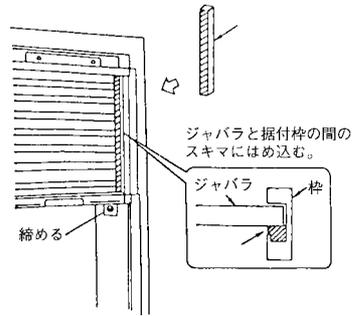
注1) ①補助金具取付位置が、「木」以外の時は②の替わりに⑤ドリルねじを使用してください。

据付枠の取付とシールAのはめこみ

据付枠の取付け



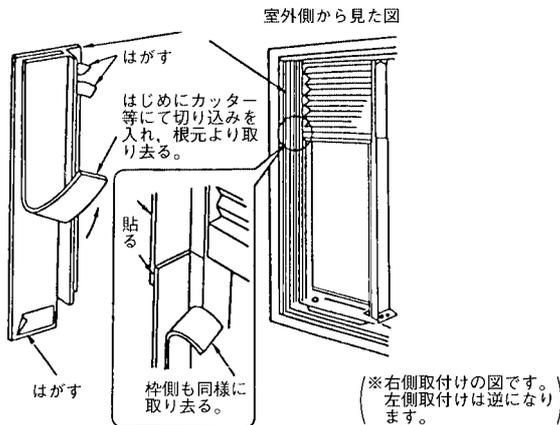
シールAのはめ込み



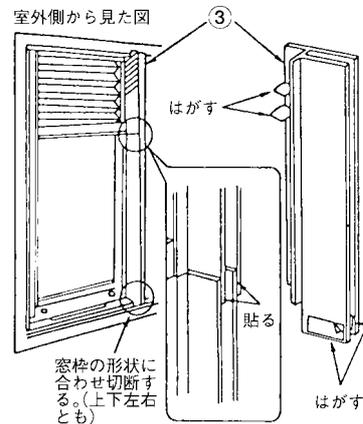
シールBの貼付け

( 貼付け部分のホコリなどはよくふき取って )  
から貼付けてください。

窓枠側の貼付け



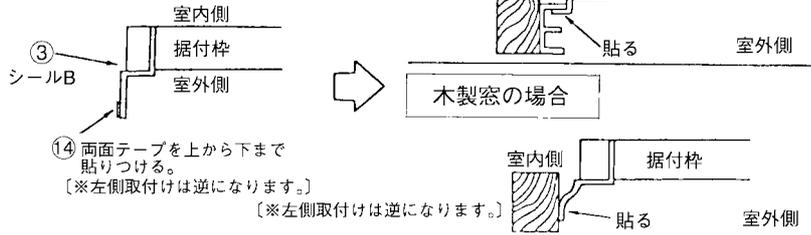
戸側側の貼付け



柱側シール材の貼付

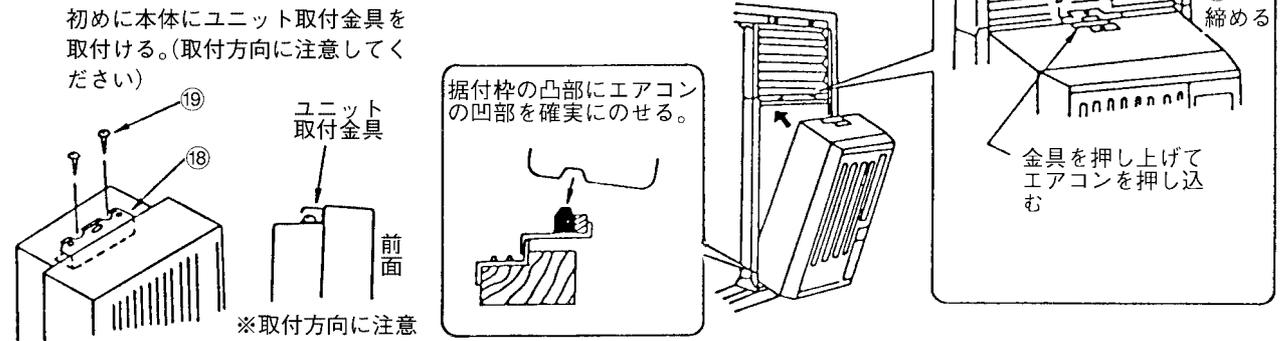
柱側シール材の貼付

窓枠とのシール手順



エアコンの据付

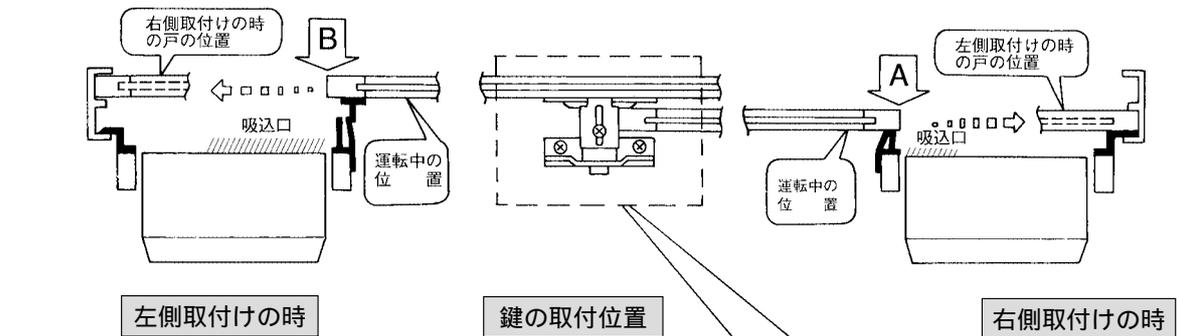
エアコン本体の取付け



ウィンドロックの取付け

~ ウィンドロックの取付け

(ガラス戸が室外側の通路に掛らないよう注意してください)



位置決め

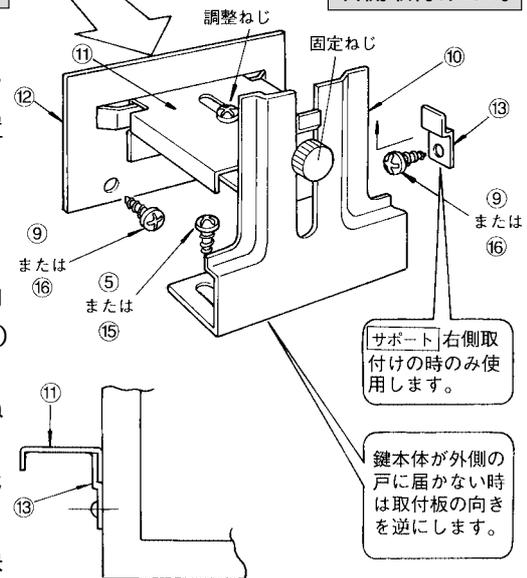
エアコン側の戸を上図の運転中の位置 (A または B マークの位置) まで開け (反対側の戸は閉める) 鍵の取付位置を決めます。

手順 (各部品は仮止め用の両面テープ付き)

- 取付板, 鍵本体を組合わせた状態で取付板を室内側の戸を基準にして ドリルねじ (または 木ねじ) で取付けます。
- 室外側の戸に 固定板を ドリルねじ (または 木ねじ) で取付けます。
- 部屋の右側に取付ける時は サポートを ドリルねじ (または 木ねじ) で取付けます。  
( 鍵本体を施錠状態にしてからサポートの位置を決めます。 )

窓を開ける時

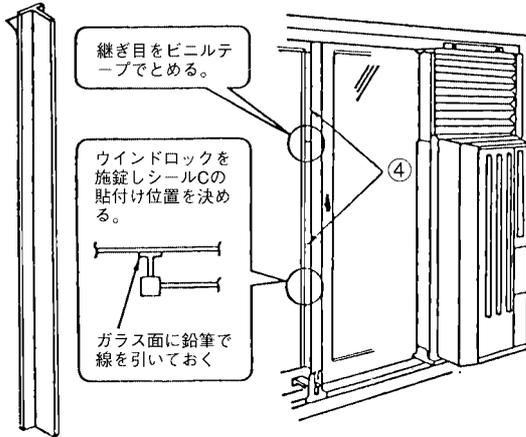
固定ねじをゆるめ鍵本体を上引上げてははずします



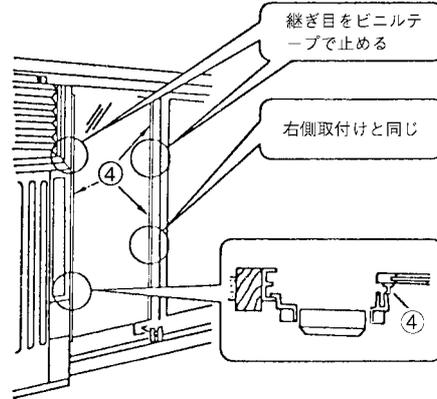
窓、窓シールの据付け

シールCの据付け

右側取付の場合



左側取付の場合



スペーサの取付け

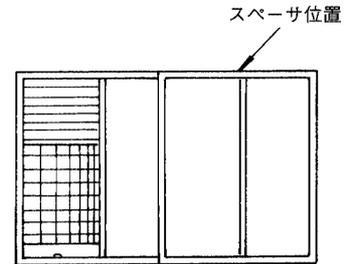
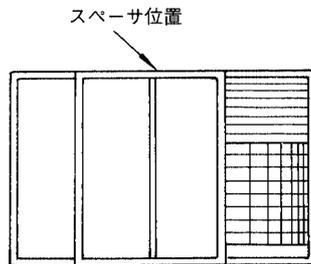
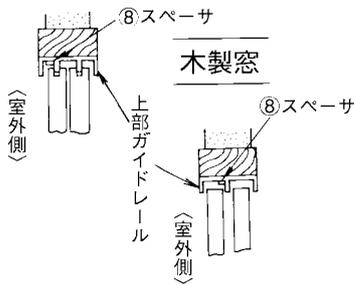
戸はずし防止用の スペーサの取付け (戸とガイドレールのスキマが8mm以下の場合) 貼付する必要はありません。

室外側の窓枠の上部ガイドレール部分に スペーサを取り付け、戸がはずれないようにしてください。

左側取付の場合

右側取付の場合

アルミサッシ



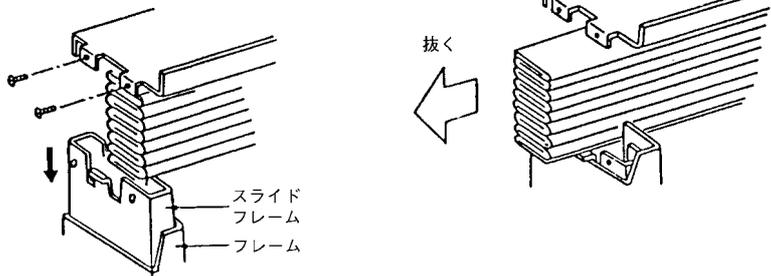
ジャバラの調整

ジャバラの調整 (窓高さ814~860mmの場合のみ)

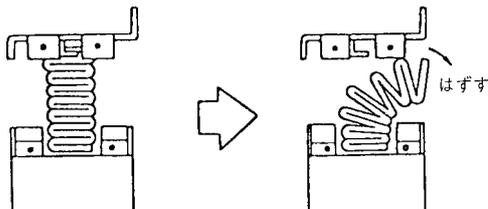
次の手順で行ってください。

- 1) ネジ2本をはずし、スライドフレームをずらす。 3) 手前にずらして枠より抜き取る。

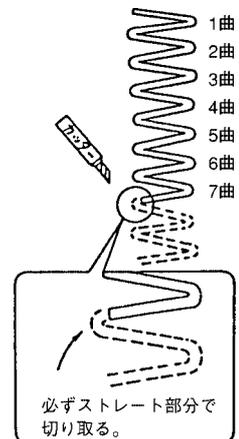
(片側のみ)



- 2) ジャバラ上部をはずす。



- 4) ジャバラを7山で切り取る。



- 5) 次の順序で組み付ける。ジャバラを差し込む。スライドフレームを引きあげ、ネジ2本にて止める。

## 試運転チェック

右図の●部のスキマを⑦パテでシールしてください。  
各部のねじの緩み、各シール部のスキマのないことを確認してください。

運転前に室外熱交換器に水を注いでドレンガイドからドレンパンへ水が流れることを確認してください。(右図参照)

エアコン専用の配線となっており、電源プラグをコンセントに差し込み、ゆるみがないことを確認してください。

差し込みがゆるいと焼損する恐れがあるので、その場合はコンセントを交換してください。

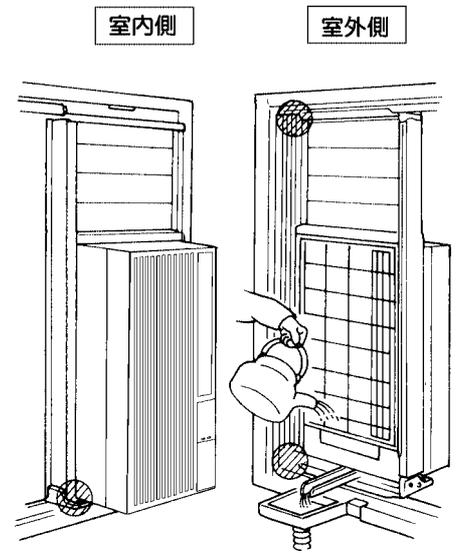
「取扱説明書」に従ってお客様に取扱説明をしてください。

・運転中異常な振動、ビビリ音がないことを確認してください。

3分遅延の動作は次の通りです。

・運転 - 停止ボタン・タイマーで運転を停止した場合。

・サーモスタットで圧縮機が停止した場合。



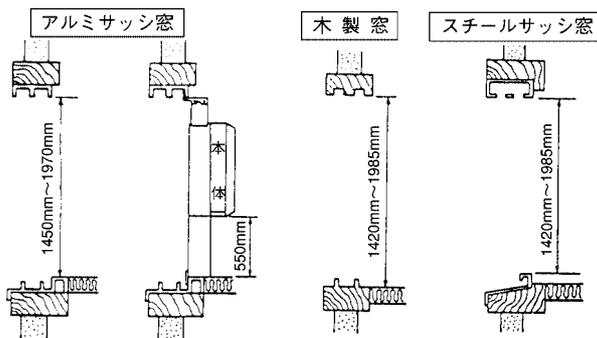
## テラス窓への据付手順

テラス窓への据付手順は、補助枠 (VFT101) と標準据付枠 (VF101) を組合せての据付枠の組立・取付と窓シール材の貼付け (シール材のカット寸法) が異なるのみで、他は標準窓への取付と同じです。

テラス窓用補助枠の部品リスト

補助枠.....1	21シールB.....2
22シールC.....2	23タッピンネジ.....4

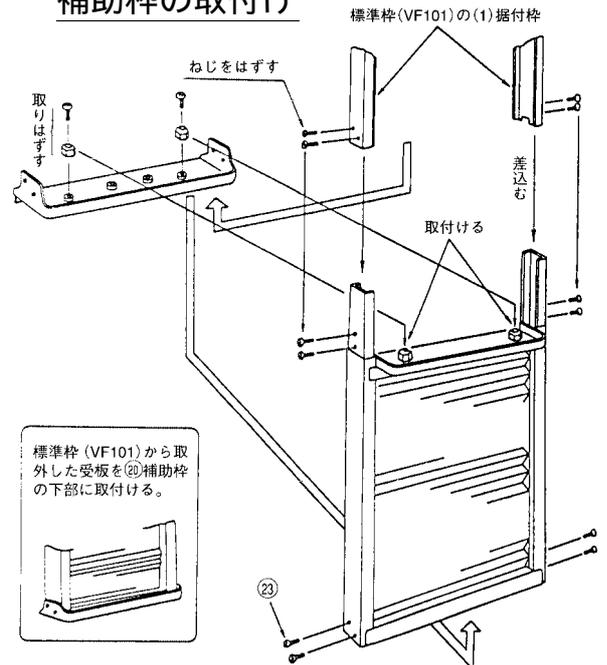
## 据付け出来る窓



注1) 窓の巾は片側400mm必要です。

(2) スチール窓は特殊形状が多いため、取付けられないことがあります。

## 補助枠の取付け

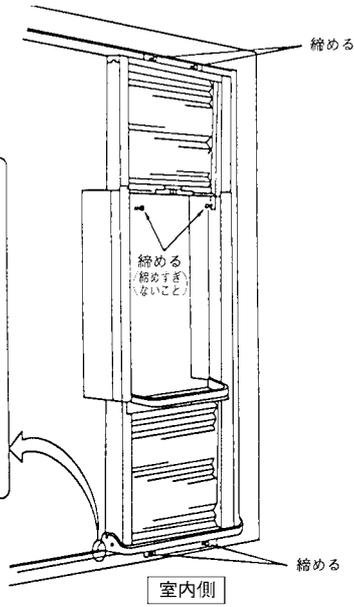
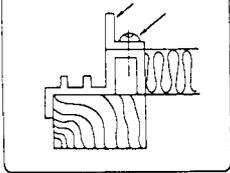


据付枠の取付け

窓枠側シール材の貼付け

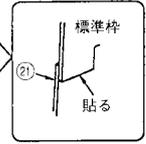
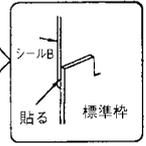
据付枠の取付け

アルミサッシ製テラス窓の場合下部に前縁がないため標準枠(VF101)の部品を使用して前縁を作る。



窓枠側シール材の貼付け

標準枠(VF101)の③シールB(窓に合わせて切断する)

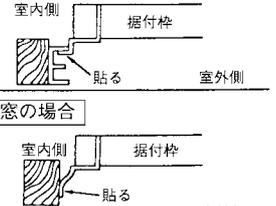
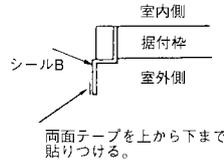


②

室内側

窓枠とのシール手順

室外側

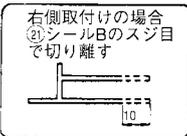


【※左側取付けは逆になります。】

室外側

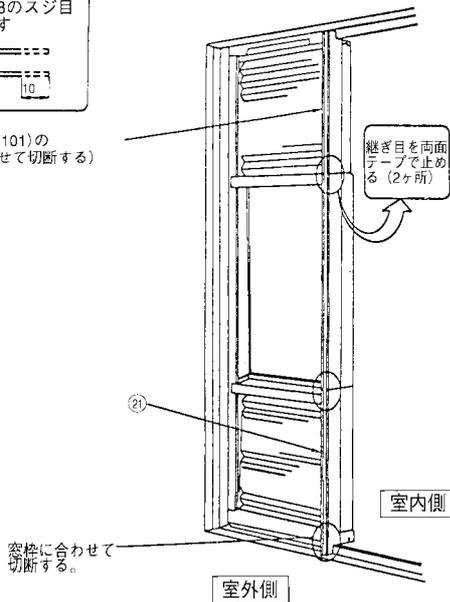
窓シール材の貼付け

右側取付け



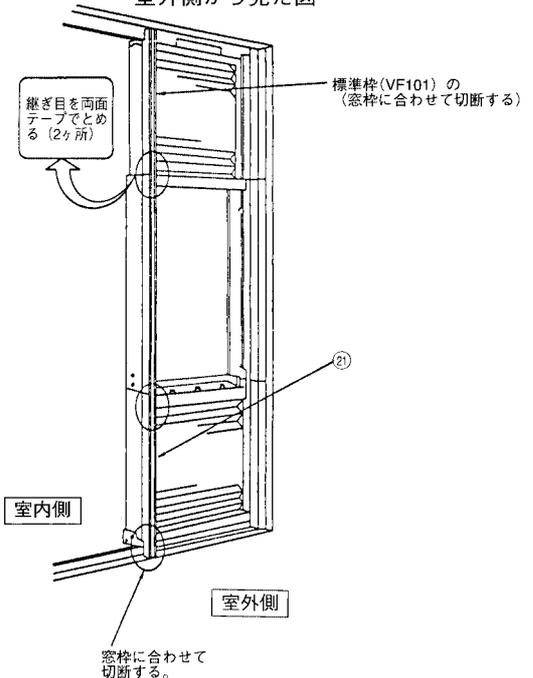
標準枠(VF101)の(窓に合わせて切断する)

室外側から見た図



左側取付け

室外側から見た図



エアコンの据付

ウインドロックの取付

窓~窓シールの貼付

スペーサの取付

ジャバラの調整

試運転チェック ..... 標準窓と同じ(281~283ページ参照)